

## 皆静かにめしを食べている

「兄弟他人の始まり」という言葉を聞く。兄弟でどうして言い争うのだろうか。すべて利害がかち合うからか。人の心がそんなにも利己主義では。国と国の利害競争なんか、もっと醜いものだろう。しかし、国の政府は大人のふりをして、いろいろと、後進国に経済補助をする。

世の中から国というものがなくなり、しいて言えば、地球全体が一つの国として統一されることは可能だろうか。

その場合の国とは、どう言う意味の国なのか。戦争や経済利害紛争のない社会実現の為であり、地方の生活様式や文化、宗教の遵守は、今以上に強化され、それぞれの民族が、自分の言葉で話し、自分の民族の伝統の服装を来て、自分の祖先からの様式の家に住める社会。地方が重視されて、中央集権でない社会。

しかし、それでも、地球はひとつのスローガンで、全世界の人々が一致団結する社会、そう言う社会になるまで、宇宙のどこかで、我々よりずっと高等な文明文化を持った存在は、じっと、静かに、何の干渉もなく、我々を観察しているのではないだろうか。

我々地球人が団結して「大人」になって、はじめて、その存在は、我々に接触を試みるのではないか。